

ハイブリッド・エネルギー・ハンダゴテの商品化支援

加藤アドバイザーによる支援

産業財産権保護に関する相談のために知的所有権センターに訪れたことをきっかけに支援を開始

知的財産権に関するスキルアップのサポート

- ▶ 最新の知財制度概要を説明
- ▶ 出願の実務に関する説明
- ▶ 知的財産権の活用方法について説明

特許権取得に向けたサポート

- ▶ 特許電子図書館 (IPDL) を利用した先行技術調査の指導
- ▶ 自社による出願等の支援
- ▶ 広く強い権利範囲確保の指導
- ▶ 特許庁支援策 (先行技術調査・早期審査・減免猶予) の活用支援

株式会社J.R

知的財産権を活用して信用力向上、取引の安全を図りたい！

自社製品に特許でガードされたモジュールを組み込んでいくことにより後発会社による新規技術の模倣・盗用を防止したい！

広く強い特許出願を自社で内製できるスキルを習得したい！

- ◆ 進歩性判断基準に対応したクレーム作成の方法を知りたい！
- ◆ クレームと作用効果を実証・サポートする実施例・比較例の作成方法を知りたい！

特許情報活用による成果

直接出願することにより、低廉な費用とスピーディな特許出願と意匠登録出願を実現！

- ◆ 特許出願1件
特願2007 - 177785号
- ◆ 意匠登録1件
意匠登録第1343131号

・最新の知的財産権制度を活用する社内意識が一層向上
・強く広いクレーム作成のスキルが向上
・特許のみならず意匠についても権利化を図る

この支援によって開発・販売された商品

商品名「Hybrid Bonder」

超音波エネルギーと熱源エネルギーをハイブリッドしたハンダゴテです。優れた濡れ特性を発揮し、アルミニウムのハンダ付けすることが可能です。鉛フリーのハンダでも確実にハンダ付けすることが可能です。

支援先企業の概要

会社名 株式会社 J.R 代表取締役 戎 章夫
住所 神奈川県川崎市幸区 設立 2007年 資本金 300万円

加藤 革(神奈川県知的所有権センター支部) 特許情報活用支援アドバイザーの一言

初回のご相談は、自治体のベンチャー企業支援オーディションに応募するに先立ち、自社技術が公知となる前に特許出願をしておきたいという趣旨の御相談からスタート致しました。

もともと知財指向の強い研究開発型のベンチャー企業で、開発成果である斬新な先端技術を確実に産業財産権として権利確保したいという目的がありました。

そこで、特許庁支援の無料先行技術調査を活用しながら、先行技術調査の結果を取り込みつつ、国内優先権制度を併せて活用して、強く広い権利範囲確保の手法などを支援しました。

今後も、継続的な特許出願による特許網構築の支援、輸出を念頭においた国際出願の手続きについて支援したいと考えております。



平成21年9月現在

